

熱くなれるものとの出会いを大切に！

先日終幕したミラノ・コルティナ冬季五輪は、選手の活躍に胸が踊り、「自分も頑張ろう」と発奮させてくれるものでした。このような感動から得られる前向きな気持ちは、是非、自分のエネルギーにしたいです。今年、国際的なスポーツ大会が多く開催される年です。世界最高峰のチームや選手の熱い力比べを見るのはそれ自体が楽しいものですが、私は次の視点で観戦するようにしています。①開催地(都市・国)・②出場する国の位置はどこか、③②の選手たちの民族構成(言語・宗教・生活文化、歴史等)、④②の現在の国内情勢などです。①②は、世界地図やインターネットで簡単に分かります。③に関しては、その国の人びとの顔立ちや食事、生活文化などが分かると、世界が近くなった感じを得られます。世界を見る視野が広がり、国際事情の理解も進みます。

さて、3年生が頑張っている大学入試は一般選抜(一般入試)真っ只中です。1月末～2月中旬受験の私立大学(私大)入試は、2月中下旬に結果が出ます。私大志望の人は、合格した大学の中から進路を決めます。私大志望で結果が出なかった人は、受験校を再考し3月入試の準備を進めます。国公立大学(国公立)志望の人は、例年2/25以降実施の前期日程試験(前期)で第一志望校を受験します。受験者の多くが、私大の合格を確保して臨みます。前期の結果発表は3/1～10(国立は3/6～10)です。卒業式が行われる3/1は、節目として大切な日です。賑やかな日ですが、一方で志望校合格の結果を待つ3年生がこの日はまだ何人もいることを覚えておいてください。高校生活の最後まで自分を錬磨する「熱い挑戦」をしている人々です。国公立前期で結果が出なかった人は、先に行った出願に従って、第二志望・第三志望の大学を中期日程(3/8～)や後期日程(3/12～)で受験します。結果の発表はどちらも3/20～24です。国公立も私大も、3月末には補欠繰上や再募集を行うことがあります。挑戦は最後まで諦めないことが大切です。2年生・1年生も覚えておいてください。そして、2年生・1年生には「熱い」全校発表会を期待しています。最後まで熱く、「驀地(マッグラ)」に！ (文責：石田)

♪ 進路 NEWS ♪

「勝負のとき」～入試のタイミング～

前号の最後で「3月入試はねらい目」ということに触れましたが、その理由について冒頭で説明します。つまり事情は以下のとおり、「歩留まり」と「定員割れ」ということです。

「大学の合格者が全員入学することはない。そのため大学では定員より多めに合格者を出す。しかし、文部科学省からの指導や偏差値の維持・向上などのために、過剰な増員はどうしても避けなければならない。そこで定員割れを防ぐために、歩留まりが少なかった大学は3月に再募集をかける。しかし、すでに優秀な生徒は進学先が決まって入学金を納めてしまって応募することはない。このため国公立大学の後期入試も実質倍率が1.0倍を下回る大学も出てくる」。

この事実から、遡って様々な入試を振り返ると、それぞれに特有の傾向が見えてきます。例えば、10月、11月に実施される「総合型選抜」や「学校推薦型選抜」では、早めに優秀な生徒を確保したいという大学の思惑が見られます。そこに、教科学力だけに偏らない多様な入試を推奨している文部科学省の文教政策や大学改革の動きが加わり、近年志願者・合格者が増加を続けています。(合格者前年比で国公立大で総合選抜型12%、学校推薦型4%、私大で前者13%、後者6%増加、『蛍雪時代9月臨時増刊号』)南山大学でも今年度から全学部で総合型選抜を開始したことは以前にお知らせしました。一方、私立大学の一般入試は難化している大学もあり、苦戦が伝えられます。とはいえ、最も多くの合格者を出すのは一般入試であり、そこに最大の照準を定めて学習することが肝要なのはいまでもありません。大切なのは、各自にあった受験対策を早期に定め信念をもって努力することです。(文責：今井)

♪ 探究の窓 ♪

学年代表決まる

2月5日の学年発表会の結果学年代表が決まりました。代表生徒はさらに精度を高めて、3月12日(木)のバロー文化ホールでの学校発表会で全校生徒・職員・来賓の前でその成果を披露してください。

「今回の学年発表会は充実した発表が多かった」という評価を先生方や外部の参観者からいただいています。また、残念ながら学年代表に選出されなかった発表の中にも高い評価を得たものがありました。それだけ皆さんの探究活動に向ける真剣さが年々高まっている証拠と考えています。

来年度に向けて、進路指導部では①2年生では、理系、プロジェクトに関する発表の評価を改善する。②1年生では、評価者の人数を各会場均等に配分する。③進路実現につながる探究とするために、1年から3年までの活動のつながりを今以上に強める。などを改善点として検討しています。(文責：今井)

【2年生代表】

1	2E 大宮 優羽	『赤毛のアン』の現代的意義に関する考察
2	2E 松本 樹奈	日本で自己肯定感が低い原因と解決策の考察
3	2E 渋谷 優月	カリスマ独裁者に学ぶ世界平和の作り方
4	2A 伊藤 姫花	「折り紙文化」
5	2A 岡田愛怜菜	毒と薬の境界



【1年生代表】

1	1D4G 宮地ゆめ、加藤美玖、渡邊心美、浅川凜音	海について探究する：多様な生物豊かな海
2	1B5G 伊藤悠羽、井澤凜、谷口陽、曾根くらら	沖縄の苗字：選択的夫婦別姓賛成派全国一
3	1D3G 小澤佳奈、吉村美音、木村芽依花、平林世菜	「エイサー」を探究する：エイサーの変化

♪ 学年の窓 ♪

模試の解き直しをしてレベルアップ！

先日、1月進研模試の個人成績表が配付されましたが、結果はどうだったでしょうか。繰り返しになりますが、模試や試験を受けた後、結果に一喜一憂するだけではもったいないです！今回も復習をしっかり行ないましょう。

まずは、個人成績表で自分の立ち位置(得意・不得意分野や成績推移など、個人成績表は学力向上のためのヒントが詰まっています)を把握するとともに、一緒に配付された答案を見て、どこをどう間違えてしまったのか確認しましょう。

また、ベネッセのマナビジョンには、復習するための様々な機能もついています。各自の結果に合わせてピックアップされた「キミ専用復習優先問題」に取り組めたり、解説動画を視聴できたり、リスニング音声を再確認したりできるそうです。利用してみてもいいでしょうか。

そして、模試の解き直しをしてみましよう！間違えた問題を何度も解き直せば、苦手分野が無くなります。正解した問題も解き直せば、知識が完璧になり自信につながります。

以上、模試の復習方法を紹介してきましたが、あくまでもこれは一例です。模試の解き直しも時間を計ってやる方法もあれば、解けるまで時間をかけるやり方もあるでしょう。皆さんそれぞれにとって取り組みやすい方法で復習して下さい(とは言え、間違えた問題の解き直しだけは絶対やって下さい！)。

これから始まる春休み中、今回の模試を使って英数国の3教科の基礎を固めましょう。春休み明け、4月9日・10日にはスタディサポートを予定しています。昨年、皆さんが入学早々受験したあのスタディサポートの2年生バージョンです。ぜひ、入学当初からレベルアップしていることを期待しています。

(文責：塩原)